



平成29年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成29年2月10日

上場会社名 株式会社ビー・エム・エル 上場取引所 東証一部
 コード番号 4694 URL http://www.bml.co.jp
 代表者 (役職名)代表取締役社長 (氏名)近藤 健介
 問合せ先責任者 (役職名)代表取締役専務執行役員 (氏名)大塚 敬 (TEL)03(3350)0111
 企画本部長
 四半期報告書提出予定日 平成29年2月14日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年3月期第3四半期の連結業績(平成28年4月1日～平成28年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年3月期第3四半期	84,810	2.7	8,008	16.3	8,228	14.8	5,003	17.1
28年3月期第3四半期	82,589	3.8	6,885	10.5	7,168	8.8	4,271	16.2

(注) 包括利益 29年3月期第3四半期 5,515百万円(20.6%) 28年3月期第3四半期 4,574百万円(15.3%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年3月期第3四半期	117.79	117.38
28年3月期第3四半期	100.55	100.22

(注) 当社は、平成28年9月1日付で普通株式1株につき2株の割合をもって株式分割を行っております。
 1株当たり四半期純利益及び潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して算定しております。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
29年3月期第3四半期	102,540	69,245	64.3
28年3月期	99,394	65,206	62.5

(参考) 自己資本 29年3月期第3四半期 65,901百万円 28年3月期 62,123百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年3月期	—	30.00	—	30.00	60.00
29年3月期	—	17.50	—		
29年3月期(予想)				17.50	35.00

(注) 直前に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無
 当社は、平成28年9月1日付で普通株式1株につき2株の割合をもって株式分割を行っております。
 平成28年3月期については当該株式分割前の実際の配当金の額を記載しております。

3. 平成29年3月期の連結業績予想(平成28年4月1日～平成29年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	111,500	2.3	9,480	12.5	9,890	12.0	6,110	12.6	143.83

(注) 直前に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無

(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

新規 — 社、除外 — 社

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)

29年3月期3Q	44,014,726株	28年3月期	44,014,726株
29年3月期3Q	1,533,138株	28年3月期	1,532,772株
29年3月期3Q	42,481,807株	28年3月期3Q	42,479,090株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数 (四半期累計)

(注) 当社は、平成28年9月1日付で普通株式1株につき2株の割合をもって株式分割を行っております。株式数については、前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して算定しております。

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
(4) 追加情報	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
4. 補足情報	8
販売の状況	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

わが国では、急速な高齢化の進展や医療の高度化を背景に国民医療費が過去最高を更新し、今後も増加が見込まれていることから、各種の医療制度改革が実施され、医療費抑制に向けた様々な取り組みが行われております。

受託臨床検査業界におきましては、今年度は2年毎に実施されている診療報酬改定の年度にあたり、検体検査に係る保険点数（公定価格）は、全体として大きな引き下げはなかったものの、業者間競争が続いていることから、事業環境は引き続き厳しい状況にあります。

こうした中で、当第3四半期連結累計期間の業績は、売上高84,810百万円（前年同期比2.7%増）、営業利益8,008百万円（前年同期比16.3%増）、経常利益8,228百万円（前年同期比14.8%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益5,003百万円（前年同期比17.1%増）となりました。

以下に事業別の概況をご報告いたします。

臨床検査事業につきましては、引き続き現場と本部の連携を強化し、クリニック市場の開拓を図るとともに、大型施設へのFMS/ブランチラボ方式（検査機器・システムなどの賃貸と運営指導/院内検査室の運営受託）による提案営業、既存ユーザーへの重点検査項目拡販などの深耕営業、さらに取引先毎にきめ細かい採算管理を進めてまいりました。

この結果、臨床検査事業の売上高は、前年同期比3.0%の増収となりました。

その他検査事業につきましては、食品衛生事業において、(株)BMLフード・サイエンスで食品の事故、事件等を背景とした食に対する衛生管理意識の向上により、食品衛生コンサルティングが堅調だったことや、ノロウイルス検査が増加したことで順調に推移いたしました。これらにより、売上高は前年同期比5.7%の増収となりました。

以上の結果、検査事業の売上高は80,861百万円と前年同期比3.1%の増収となりました。

医療情報システム事業につきましては、診療所版電子カルテ「クオリス (Qualis)」と「メディカルステーション (MS)」のラインアップにより、引き続き新規契約の獲得と既存ユーザーへのリプレースを推進しましたが、前年のOSサポート終了に伴う入替の反動を受け、既存ユーザーへのリプレースが減少したことなどから、売上高は前年同期比4.2%の減収となりました。

その他事業につきましては、(株)岡山医学検査センターの調剤薬局事業の売上が薬価（公定価格）の引き下げの影響で減少し、その他事業全体の売上高は前年同期比4.5%の減収となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の連結財政状態は、総資産102,540百万円（前期末比3,146百万円増）、純資産69,245百万円（前期末比4,038百万円増）、自己資本比率64.3%（前期末比1.8%増）となっています。

主な増減項目は、資産の部では、流動資産で現金及び預金が3,379百万円増加しています。負債の部では、流動負債で未払法人税等が1,100百万円減少しています。純資産の部では利益剰余金が3,623百万円増加しています。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の連結業績予想につきましては、平成28年11月8日に公表した修正予想数値を変更しておりません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計方針の変更)

法人税法の改正に伴い、「平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱い」(実務対応報告第32号 平成28年6月17日)を第1四半期連結会計期間に適用し、平成28年4月1日以後に取得した建物附属設備及び構築物に係る減価償却方法を定率法から定額法に変更しております。この結果、当第3四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益に与える影響額は軽微であります。

(4) 追加情報

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」(企業会計基準適用指針第26号 平成28年3月28日)を第1四半期連結会計期間から適用しております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成28年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	37,037	40,416
受取手形及び売掛金	19,808	20,382
商品及び製品	199	109
仕掛品	535	382
原材料及び貯蔵品	1,864	2,258
その他	2,415	1,740
貸倒引当金	△85	△73
流動資産合計	61,774	65,215
固定資産		
有形固定資産		
土地	13,068	13,058
その他(純額)	15,474	15,489
有形固定資産合計	28,542	28,548
無形固定資産		
その他	3,601	3,368
無形固定資産合計	3,601	3,368
投資その他の資産		
その他	5,556	5,551
貸倒引当金	△81	△143
投資その他の資産合計	5,475	5,407
固定資産合計	37,619	37,324
資産合計	99,394	102,540
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	14,068	14,916
未払法人税等	1,937	837
その他	10,419	9,601
流動負債合計	26,426	25,355
固定負債		
役員退職慰労引当金	178	178
退職給付に係る負債	4,848	4,999
その他	2,734	2,762
固定負債合計	7,761	7,939
負債合計	34,187	33,295

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成28年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	6,045	6,045
資本剰余金	6,647	6,647
利益剰余金	50,463	54,086
自己株式	△1,241	△1,242
株主資本合計	61,914	65,536
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	471	578
退職給付に係る調整累計額	△262	△213
その他の包括利益累計額合計	209	365
新株予約権	129	146
非支配株主持分	2,953	3,196
純資産合計	65,206	69,245
負債純資産合計	99,394	102,540

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年12月31日)
売上高	82,589	84,810
売上原価	52,810	53,866
売上総利益	29,778	30,944
販売費及び一般管理費	22,893	22,935
営業利益	6,885	8,008
営業外収益		
不動産賃貸料	49	46
その他	302	234
営業外収益合計	351	280
営業外費用		
支払利息	37	31
不動産賃貸原価	21	21
その他	9	7
営業外費用合計	68	60
経常利益	7,168	8,228
特別利益		
固定資産売却益	3	1
特別利益合計	3	1
特別損失		
固定資産除却損	17	66
その他	0	9
特別損失合計	18	75
税金等調整前四半期純利益	7,153	8,154
法人税、住民税及び事業税	2,111	2,301
法人税等調整額	431	496
法人税等合計	2,542	2,797
四半期純利益	4,611	5,356
非支配株主に帰属する四半期純利益	339	352
親会社株主に帰属する四半期純利益	4,271	5,003

四半期連結包括利益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年12月31日)
四半期純利益	4,611	5,356
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	22	107
退職給付に係る調整額	△58	51
その他の包括利益合計	△36	159
四半期包括利益	4,574	5,515
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	4,234	5,159
非支配株主に係る四半期包括利益	339	355

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

当第3四半期連結累計期間(自平成28年4月1日至平成28年12月31日)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当第3四半期連結累計期間(自平成28年4月1日至平成28年12月31日)

該当事項はありません。

4. 補足情報

販売の状況

検査区分		前第3四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)		当第3四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年12月31日)		増減率(%)
		金額(百万円)	構成比(%)	金額(百万円)	構成比(%)	
検査事業	臨床検査事業					
	生化学的検査	34,317	41.6	34,628	40.8	0.9
	血液学的検査	7,256	8.8	7,311	8.6	0.8
	免疫学的検査	16,451	19.9	16,845	19.9	2.4
	微生物学的検査	4,543	5.5	4,825	5.7	6.2
	病理学的検査	5,689	6.9	5,778	6.8	1.6
	その他検査	7,116	8.6	8,209	9.7	15.4
	(臨床検査事業小計)	75,375	91.3	77,599	91.5	3.0
	その他検査事業	3,086	3.7	3,261	3.8	5.7
検査事業小計	78,462	95.0	80,861	95.3	3.1	
医療情報システム事業		3,018	3.7	2,891	3.4	△4.2
その他事業		1,107	1.3	1,058	1.3	△4.5
合計		82,589	100.0	84,810	100.0	2.7

(注)金額には、消費税等は含まれておりません。